

科目ナンバリング		U-LAS03 10007 SB48							
授業科目名 <英訳>		外国文献講読（法・英）II-E1 Readings in Humanities and Social Sciences (Law, English)II-E1				担当者所属 職名・氏名		法学研究科 教授 品田 智史	
群	人文・社会科学科目群		分野(分類)		外国文献研究		使用言語	日本語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（対面授業科目）		
開講年度・ 開講期	2025・後期		曜時限	水2		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向
[授業の概要・目的]									
刑事法に関連する英語の文献を講読する。英語の専門書を読解する能力を身につけるとともに、日本との比較を行うなどして多角的な視点でものごとを見る能力を養うことを目的とする。									
[到達目標]									
・ 英語による法的な文章を読解する能力を身につける。 ・ 法制度などについて、多角的な視点から理解することができるようになる。									
[授業計画と内容]									
この授業では、刑事法に関連する英語の文献を取り上げ、毎回、指定された箇所を読み進める。用いる文献は1回目の講義の際に連絡する。文献についてはコピーを配布する予定である。									
第1回 文献の紹介と授業の進行計画の説明を行う。 第2回～第14回 文献読解と検討 受講者が事前に割り当てられた箇所を和訳し、それに基づいて教員が授業を進める。 〔期末試験〕 第15回 フィードバック									
[履修要件]									
外国文献講読（法・英）は専門への導入コースなので2回生以上を対象とする。									
[成績評価の方法・観点]									
期末試験：70%（詳細は授業中に説明する。） 平常点：30%（出席と授業への参加状況に基づく。） 4回以上授業を欠席した場合には、不合格とする。									
[教科書]									
授業中に指示する									
[参考書等]									
（参考書） 授業中に紹介する									
[授業外学修（予習・復習）等]									
自分が担当する回ではなくても、十分に予習をしたうえで授業に臨むこと。									
[その他（オフィスアワー等）]									
電子メールとする。この科目は法学部生を対象に開講される科目です。履修人数に余裕があれば、法学部以外の学生も履修することが可能ですが、法学部事務室で事前申込が必要です。詳細は履修（人数）制限に関するお知らせで確認してください。									
[主要授業科目（学部・学科名）]									
法学部									